

令和8年度学校経営方針

1 校訓 探究 創造 協力

2 教育目標

- 一 確かな知性の育成 (探究)
- 一 豊かな心や個性の伸長 (創造)
- 一 調和的な心身の発達 (協力)

3 努力目標

- 一 自ら求め、考え、表現できる生徒
- 一 人の立場や意志を尊重できる生徒
- 一 心身ともに明るくたくましい生徒

4 学校経営の方針

中学校の三年間は、子どもが思春期に入り自我に目覚め、人格の形成と社会的自立に向けた人生の土台づくりを始める大切な時期である。本校では、この三年間において、人生を切り拓き自信をもって歩むことのできる知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな生徒の育成を目指し、「魅力ある学校づくり」の理念に基づき、危機管理と情報発信を適切に行いながら、地域学校連携協議会（コミュニティ・スクール）との連携・協力体制を基盤に教育活動を展開する。また、青森県教育委員会及び八戸市教育委員会の学校教育指導の方針と重点に基づき、生徒・保護者・地域との信頼関係を基盤とした学校経営を推進し、地域に貢献できる人材の育成を目指す。

5 学校目標

周囲と関わり、主体的に取り組む生徒の育成

6 重点施策

- (1) 「確かな学力」を身に付けさせるための授業改善の推進 [授業づくり]
- (2) 体験活動をとおした望ましい人間関係の構築 [絆づくり]
- (3) 生徒一人一人の活躍する場・認められる場の充実 [居場所づくり]
- (4) 安全・安心な学びの場の実現 [危機管理]
- (5) 保護者・地域住民との連携・協力の推進 [情報発信]

7 令和8年度の実践

- (1) 「確かな学力」を身に付けさせるための授業改善の推進 [授業づくり]
 - ①校内研修を活用した指導力の向上
 - ア 校内研究による授業改善の推進
 - イ 一般研修による教育相談スキルの向上

- (2) 体験活動をとおした望ましい人間関係の構築 [絆づくり]
 - ①人間関係づくりや相互理解につながる体験活動の計画・実施
 - ②自己理解や将来の見通しにつながる体験活動の計画・実施

- (3) 生徒一人一人の活躍する場・認められる場の充実 [居場所づくり]
 - ①各教育活動における一人一役の設定
 - ②事後指導における承認・賞賛、認め合いの場の設定

- (4) 安全・安心な学びの場の実現 [危機管理]
 - ①組織的に取り組むいじめや嫌がらせのない集団づくり
 - ②定期点検による教育環境の保全
 - ③危機管理マニュアルに基づく事故・災害発生時の対応の確認

- (5) 保護者・地域住民との連携・協力の推進 [情報発信]
 - ①保護者・地域人材を活用した教育活動の推進
 - ②多様な媒体を活用した学校からの情報発信